

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和4年8月5日(2022.8.5)

【国際公開番号】WO2018/183168
 【公表番号】特表2020-512125(P2020-512125A)
 【公表日】令和2年4月23日(2020.4.23)
 【出願番号】特願2019-553337(P2019-553337)
 【国際特許分類】
A 6 1 B 17/16(2006.01)
 【FI】
 A 6 1 B 17/16

10

【誤訳訂正書】
 【提出日】令和4年7月27日(2022.7.27)
 【誤訳訂正1】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0033
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】

20

【0033】

遠位端18は、骨刀の本体内に近位に延在する略矩形の開口部22を含む。開口部の外周は、切断縁部24で縁取られている。サメの歯の形態で本明細書に示される複数の切断要素26は、開口部22の側方縁部28から遠位に延在している。サメの歯は、大腿骨の近位表面内に骨刀を固定するのに役立ち、嵌入中の滑りを防止する。複数の切断要素28がまた、本体の側方面30上に設けられている。切断要素28は、やすり機能を有する骨刀を提供する。これにより、より大きな転子の領域などの、側方に位置する骨の除去を容易にする。

30

40

50